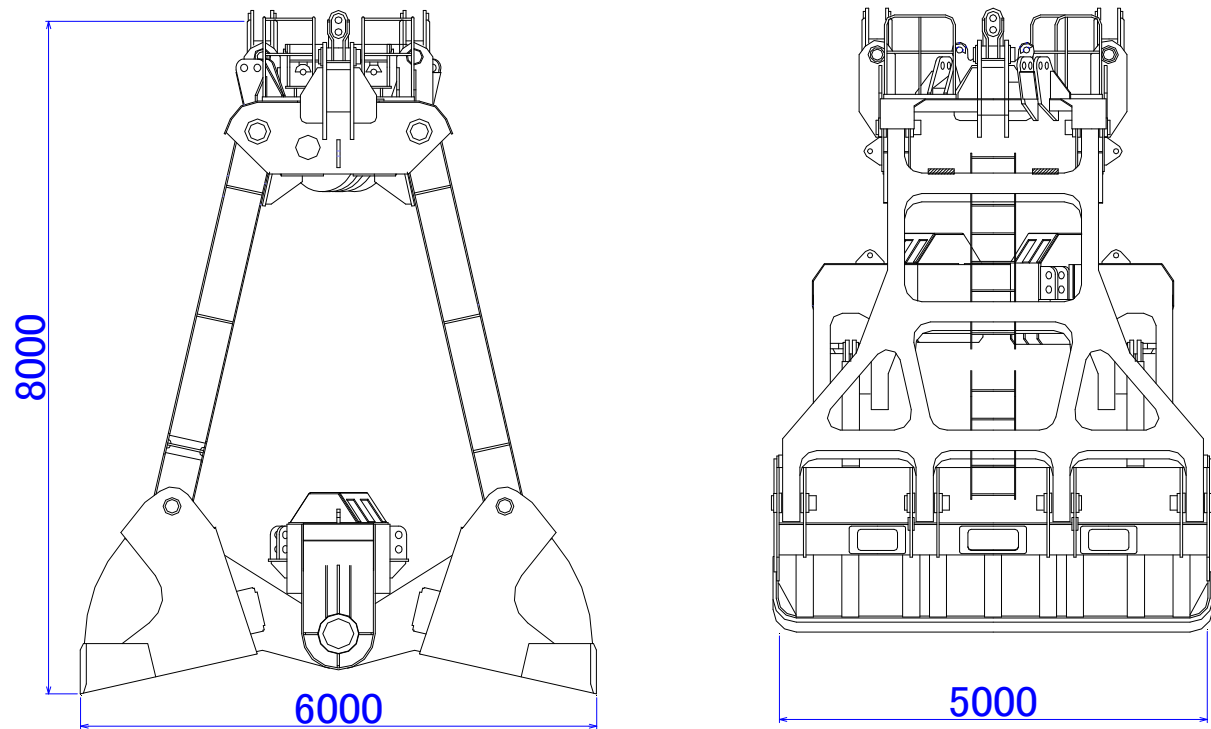


24m³型・高濃度・薄層・幅広・密閉
環境対応 グラブバケット

S A R A



仕 様	
開幅	6.0m
口幅	5.0m
開高	8.0m
自重	45.0t
ワイヤー径	φ45mm、φ52mm兼用
掛数	4本掛・5本掛 兼用
浚渫厚	0.8m(スペースブロックにより0.6mに変更可)
容量(P.L)	24.0m ³ (スペースブロックにより18.0m ³ に変更可)
用途	N=10未満(粘性土) 薄層浚渫用

りんかい日産建設株式会社

本社 土木事業部機材課

〒105-0014

東京都港区芝2丁目3-8

TEL:03-5476-1721

FAX:03-5476-2690

HP:<http://www.rncc.co.jp>



 りんかい日産建設株式会社
NISSAN RINKAI CONSTRUCTION CO.,LTD.

海底土砂を綺麗に浚います

近年の浚渫工事では

- ・浚渫時の汚濁発生をより低減させること
- ・余掘りを低減し、より高濃度で浚渫すること

が求められております。

りんかい日産建設(株)では、数々のニーズに対応した、

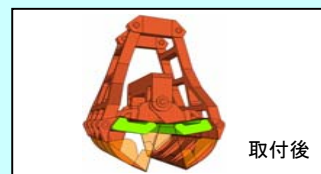
24m³型・高濃度・薄層・幅広・密閉

環境対応グラブバケット『SARA』を開発しました。

◆スペースブロック◆

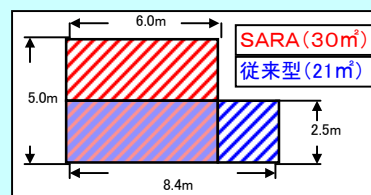
薄層浚渫や仕上げ掘りなどで対象土厚が薄い場合、スペースブロックをシェル内部に取り付けることにより余剰水の取り込みを押さえ、より高濃度な浚渫が行えます(容量可変)。スペースブロックは甲板上で容易に脱着できる構造です。

特許 第5240801号



◆幅広グラブバケット◆

従来のグラブバケットと比べ幅広の構造とすることにより、一回当りの浚渫で5m×6mという広い面積を仕上げることができます。これにより浚渫回数が減り、汚濁の発生を低減します。

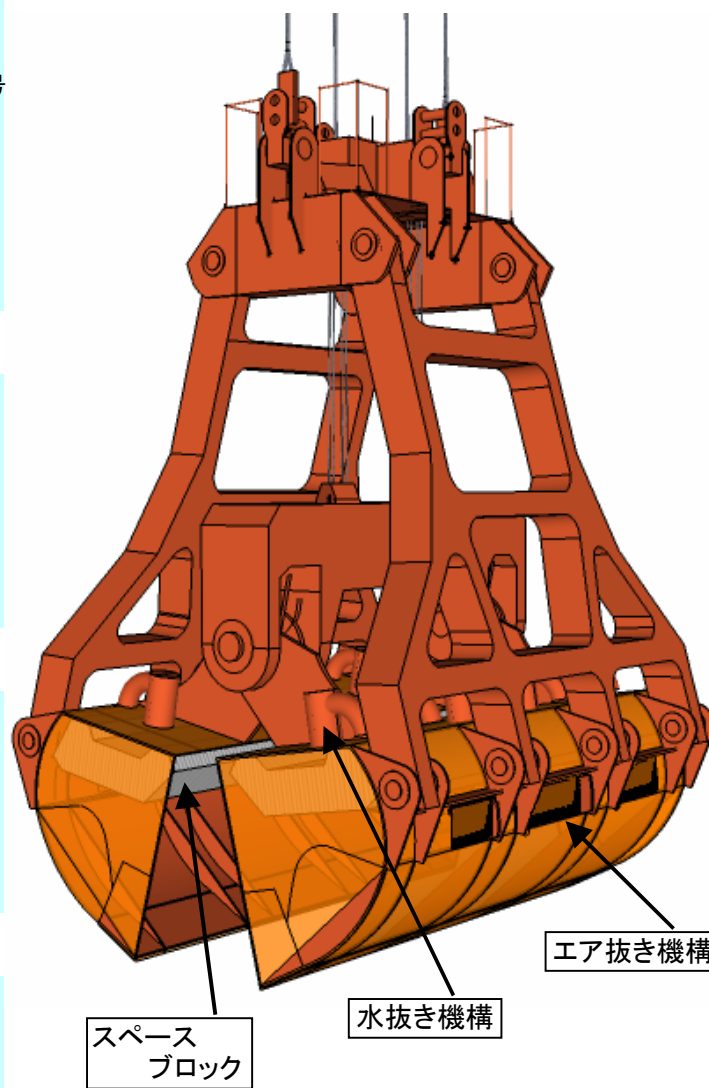


◆軽量化◆

主要構造全体に高張力鋼を使用することで、24m³型のグラブバケットとしては軽量の45tとしました。この為、クレーンの負荷が減ることとなりCO₂削減に貢献出来ます。

◆密閉性◆

高い密閉性を保持するため、新構造のシェルを支えるロッド配置を採用し、グラブバケット全体の剛性を高めています。さらに刃先には特殊鋼を採用し、耐磨耗性を高めるとともに精密機械加工を行うことで高い密閉性を確保し、濁水による汚濁拡散を防止します。



◆グラブバケットの方向が変更できます◆

開閉ワイヤー周りの構造を新たに設計し、従来不可能であったバケットの方向変更が甲板上で可能となり、安全に効率よく岸壁際の浚渫を行うことができます。

特許 第5240805号



◆水抜き機構◆

浚渫時にグラブバケットを閉める動作を行う際、バケット上部に設置してある水抜き機構から海水が排出され、浚渫土の取りこみがスムーズになり、高濃度浚渫を可能にします。



◆エア抜き機構◆

バケット降下時にシェル内のエアを排出することで、スムーズなグラブバケットの巻き下ろしが可能となります。グラブバケットの開閉と連動することで高い密閉性を確保できます。



◆水平掘り◆

水平掘り自動制御システムの採用により、不陸をなくし余掘りの低減と過掘りを防止することで、必要以上の浚渫土の発生を抑えることができます。

